

# 平成 26 年度 第 1 回 上越市介護保険運営協議会 次第

日 時：平成 26 年 5 月 29 日（木） 午前 10 時～

会 場：上越市役所 木田庁舎 4 階 402・403 会議室

1 開 会

2 諮 問

3 挨 拶

4 協 議

- ・ 第 6 期介護保険事業計画及び第 7 期高齢者福祉計画の策定スケジュール  
について … 資料 1

5 報 告

- ・ 日常生活圏域ニーズ調査の結果について … 資料 2

6 その他

7 閉 会

第6期介護保険事業計画策定のスケジュール等

<第6期介護保険事業計画の策定に当たっての基本的な考え方>

- 高齢者が住み慣れた地域で自立的に生活を送ることができるように、医療・介護の連携を始め、認知症施策、多様な地域ケア会議の拡充、介護予防、生活支援の充実などを柱とする地域包括ケアシステムの構築を進める。
- 国の制度改正を踏まえつつ、本市としては、特別養護老人ホームを始めとする施設整備の在り方、介護予防給付のうち地域支援事業に移行する事業の企画・立案、介護保険料の設定が大きなポイントとして捉えている。
- なお、策定に当たっては、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年を見据えたサービスの在り方や、保険料を示すこととしている。

平成25年度	平成26年度											
3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第3回介護保険運営協議会で介護保険制度改正概要及び日常生活圏域ニーズ調査結果速報報告		第1回介護保険運営協議会 ①第6期介護保険事業計画諮問 ②計画策定スケジュールの提示 ③日常生活圏域ニーズ調査結果報告		第2回介護保険運営協議会 ①特養申込者調査結果報告 ②施設整備について		第3回介護保険運営協議会 ①新地域支援事業案の提案 ②保険料案の提示		第4回介護保険運営協議会 ①新地域支援事業案 ②保険料案		第5回介護保険運営協議会 ①事業案完成 ②市長へ計画案を答申		
			6/7フォーラム		国の制度改正法案成立、ガイドライン提示		所管事務調査		所管事務調査			
	特養申込状況調査実施		特養調査結果分析				市民との意見交換会 (新地域支援事業について) (保険料案)				パブコメの実施	
		施設整備検討										市民説明会 (6期計画全体について)
		新しい地域支援事業案検討、事業案作成				ガイドラインと事業案調整						介護保険条例案を3月定例会に提案
		ワークシートによる保険料試算				保険料の本算定						

## 日常生活圏域ニーズ調査結果の概要

1 調査の目的	高齢者の生活状態に合った介護（予防）サービスや権利擁護などの各種福祉サービスを提供するため、主に生活機能の面から地域に在住する高齢者の生活状況を把握し、第6期介護保険事業計画策定の基礎資料とするもの
2 調査対象	市内在住の市民のうち、65歳以上の介護認定を受けていない方及び要支援1・2の方3,000人
3 抽出方法	日常生活圏域（中学校別）、年齢区分別（5歳刻み）、男女別に人口比率に応じ、無作為に抽出
4 調査方法	郵送配布・郵送回収
5 調査期間	平成25年12月12日～12月25日
6 回収状況	有効回収数：2,269件 有効回収率：75.6%

## 【結果概要】

- 調査項目について、加齢により機能低下する傾向が高いことが確認された。
- 全体を通じ、要支援者（1・2）と非認定者の間では、回答割合に大きな差（開き）が見受けられた。
- 地区ごとの傾向に顕著な差は認められなかった。

## ① 運動機能・身体機能等

- ・ 転倒の不安がある … 41.6%
- ・ 半年前に比べて固いものが食べにくくなった … 30.5%
- ・ 認知機能低下のリスク該当者 … 33.5%
- ・ うつのリスク該当者 … 28.7%

## ② 日常生活

- ・ IADL（買い物・家事・金銭管理など）低下該当者 … 12.5%
- ・ 介護が必要となった原因疾患 … 脳卒中 21.9%

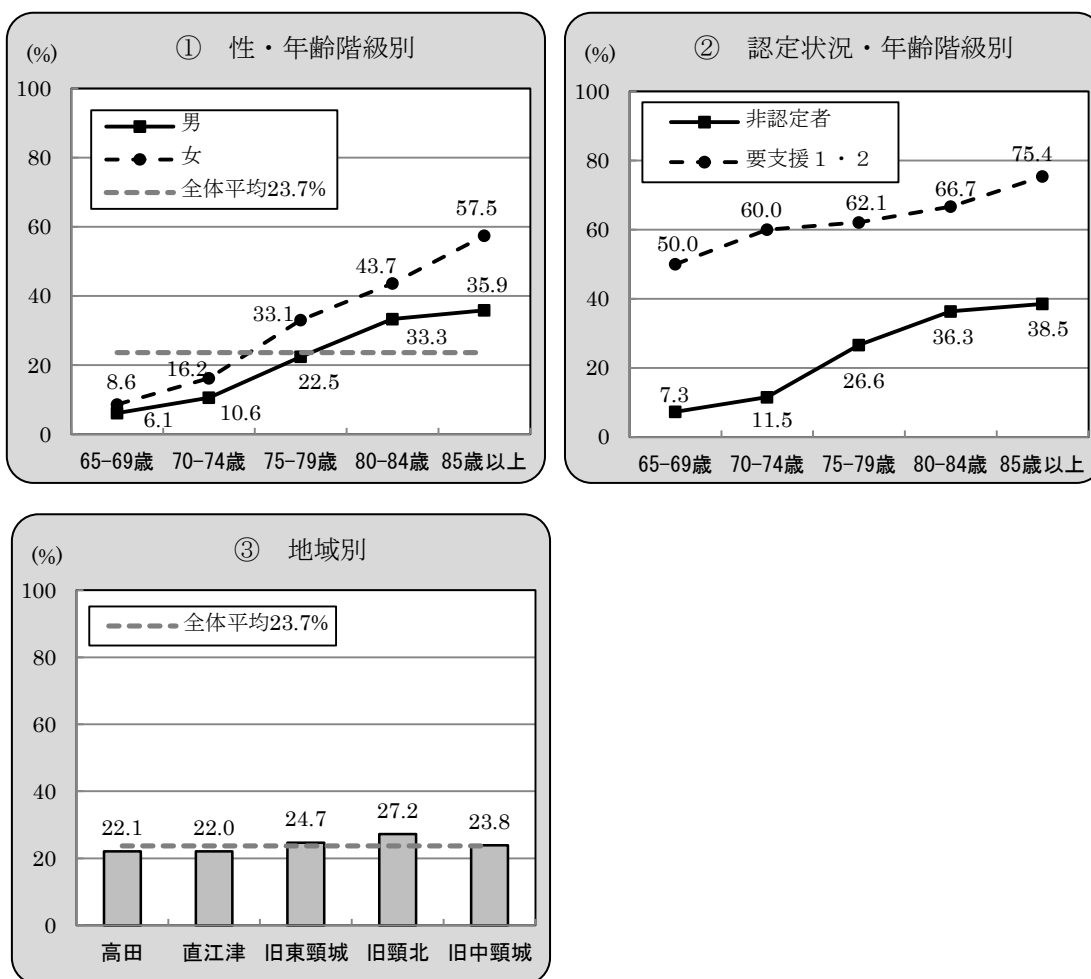
## ① 運動機能、身体機能等

### (1) 運動器の機能

下記の5項目について、3項目以上該当する場合、運動器の機能低下の「リスク該当者」として判定しました。

設問		はい	いいえ	無回答
問2-1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか（該当：いいえ）	1,214人	847人	208人
問2-2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか（該当：いいえ）	1,604人	487人	178人
問2-3	15分位続けて歩いていますか（該当：いいえ）	1,573人	514人	182人
問3-1	この1年間に転んだことがありますか（該当：はい）	494人	1,610人	165人
問3-2	転倒に対する不安は大きいですか（該当：はい）	944人	1,110人	215人

図表 2-1 : 運動器の機能低下リスク該当者の割合

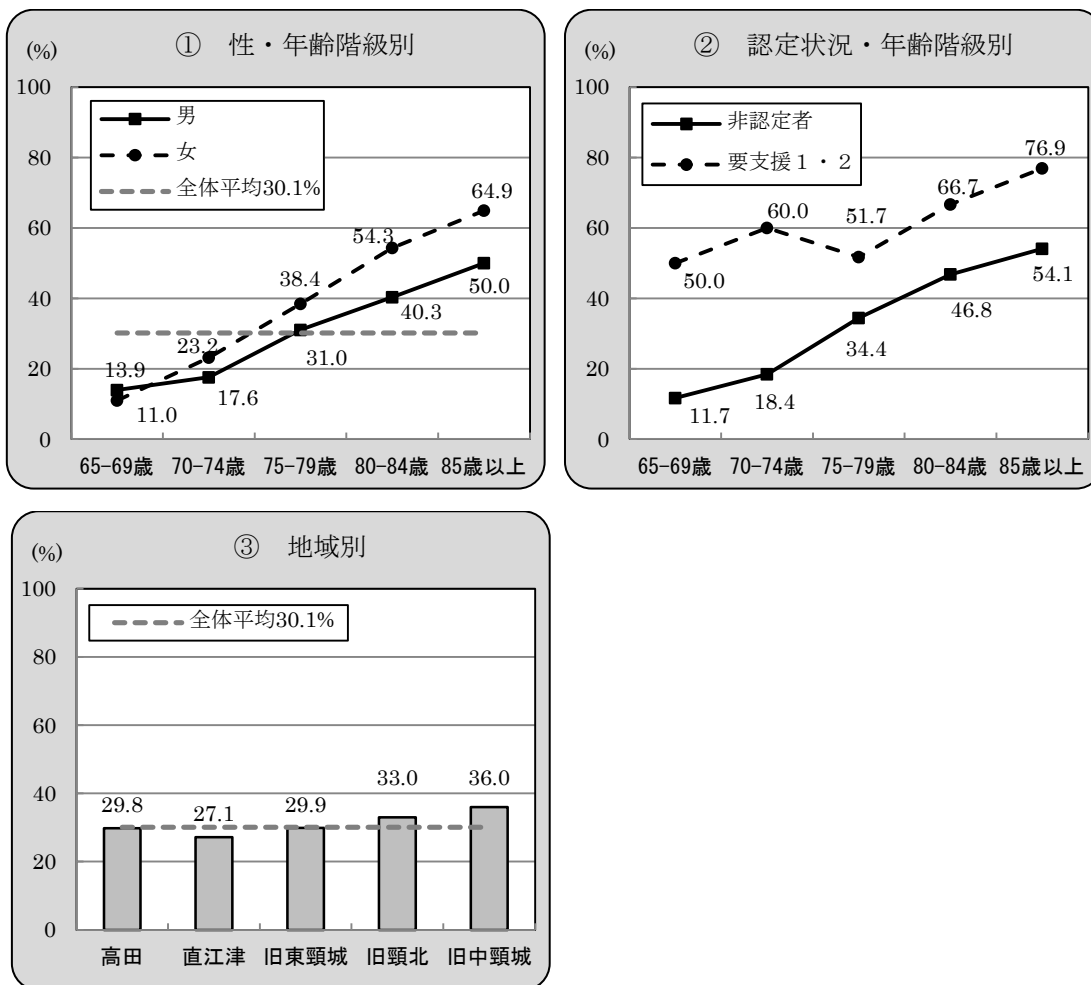


## (2) 転倒

下記の5項目について、合計点数が6点以上の場合、転倒の「リスク該当者」として判定しました。

設問		はい	いいえ	無回答
問3-1	この1年間に転んだことがありますか (はい：5点 いいえ：0点)	494人	1,610人	165人
問3-3	背中が丸くなってきましたか (はい：2点 いいえ：0点)	816人	1,268人	185人
問3-4	以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか (はい：2点 いいえ：0点)	1,388人	717人	164人
問3-5	杖を使っていますか (はい：2点 いいえ：0点)	314人	1,778人	177人
問8-3	現在、何種類の薬を飲んでいますか(5種類以上であれば「はい」) (はい：2点 いいえ：0点)	546人	1,629人	94人

図2-2：転倒のリスク該当者の割合

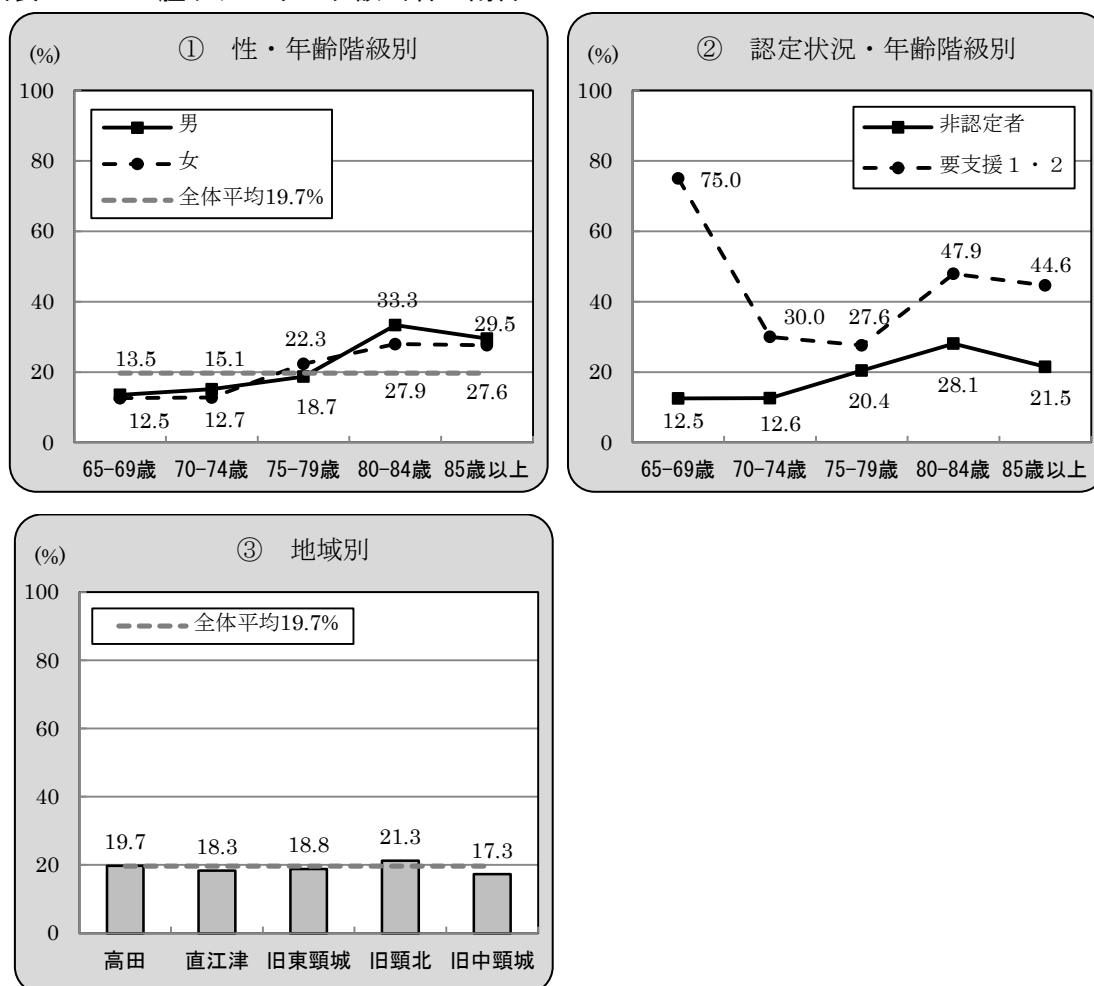


(3) 口腔

下記の3項目について、2項目以上該当する場合、口腔ケアの「リスク該当者」として判定しました。

設問		はい	いいえ	無回答
問4-3	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(該当:はい)	692人	1,522人	55人
問4-4	お茶や汁物等でむせることがありますか(該当:はい)	466人	1,761人	42人
問4-5	口の渇きが気になりますか(該当:はい)	492人	1,728人	49人

図表2-3: 口腔ケアのリスク該当者の割合

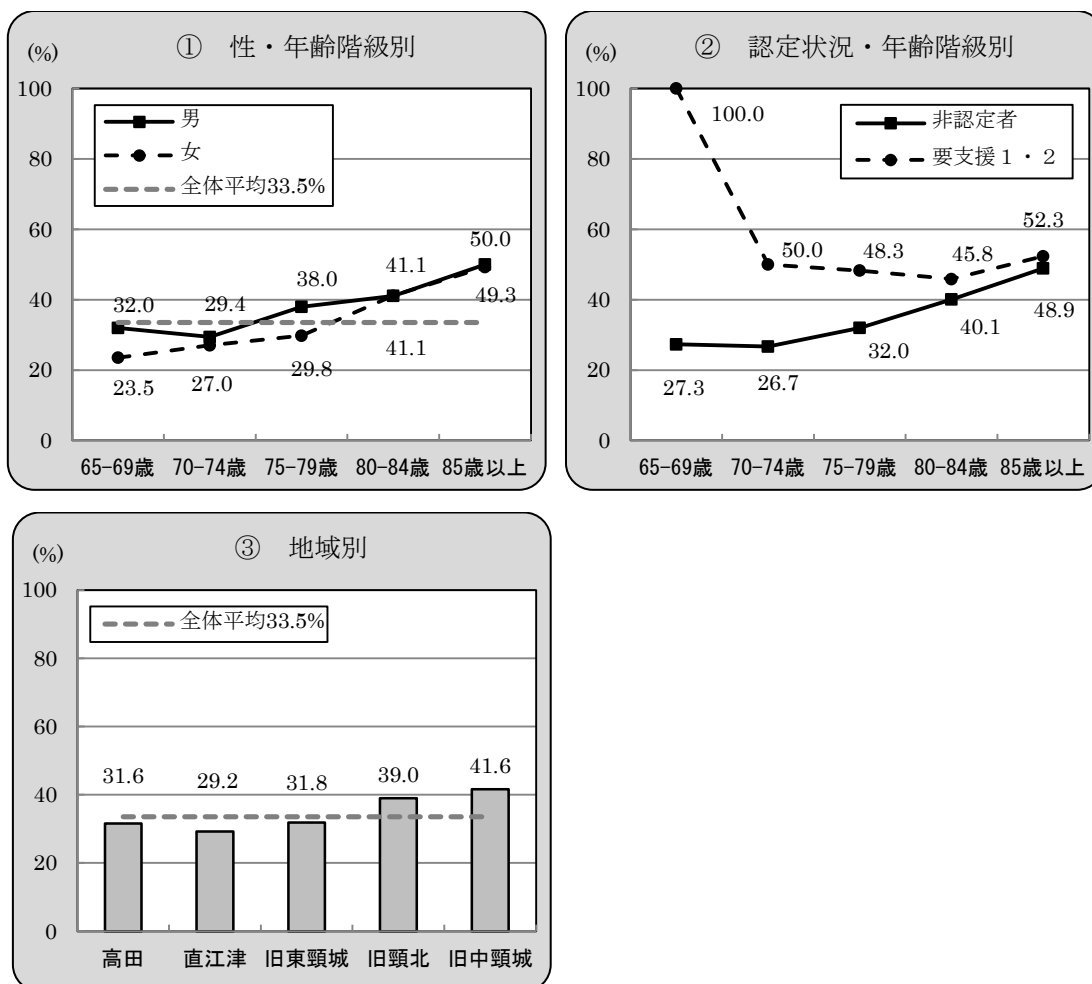


(4) 認知

下記の3項目について、1項目以上該当する場合、認知機能低下の「リスク該当者」として判定しました。

設問		はい	いいえ	無回答
問5-1	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか (該当：はい)	388人	1,793人	88人
問5-2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (該当：いいえ)	2,007人	219人	43人
問5-3	今日が何月何日かわからない時がありますか (該当：はい)	434人	1,785人	50人

図表2-4：認知機能低下のリスク該当者の割合

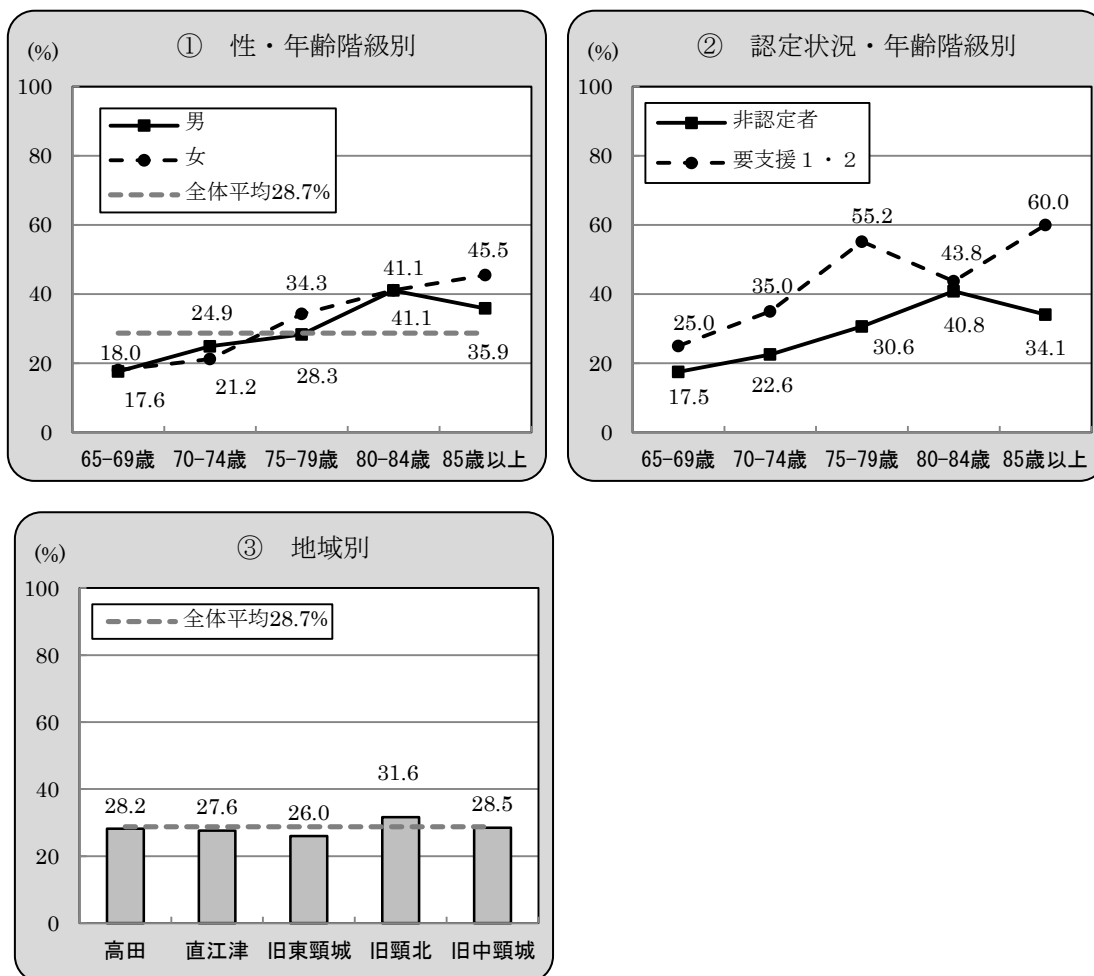


(5) うつ

下記の5項目について、2項目以上該当する場合、うつの「リスク該当者」として判定しました。

設問		はい	いいえ	無回答
問8-10	(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない (該当：はい)	426人	1,722人	121人
問8-11	(ここ2週間) これまで楽しんでやれていた ことが楽しめなくなった (該当：はい)	320人	1,830人	119人
問8-12	(ここ2週間) 以前は楽にできていたこと が、今ではおっくうに感じられる (該当：はい)	723人	1,449人	97人
問8-13	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思え ない (該当：はい)	452人	1,710人	107人
問8-14	(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じ がする (該当：はい)	535人	1,628人	106人

図表2-5：うつのリスク該当者の割合





## ② 日常生活

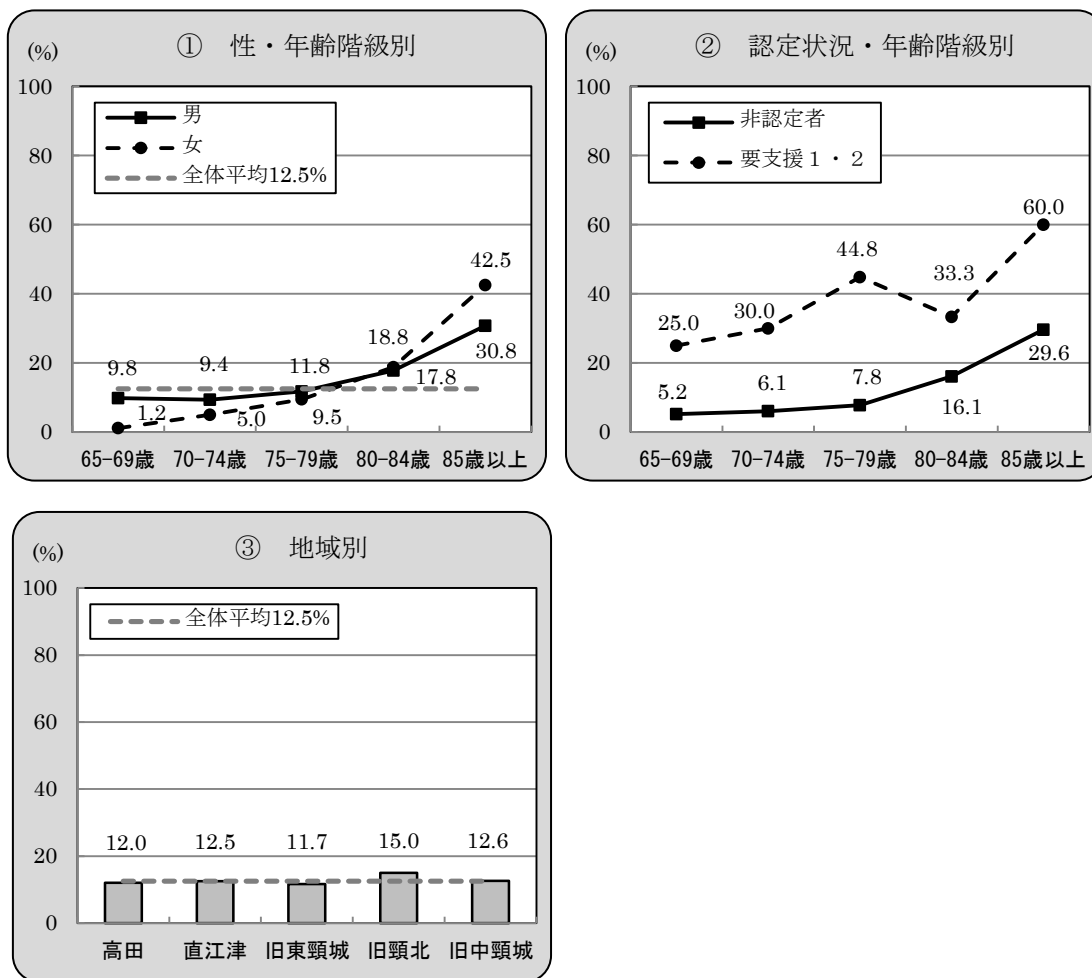
### (1) 手段的自立度 (IADL)

手段的自立度とは、交通機関の利用や電話の対応、買い物、食事の支度、家事、洗濯、服薬管理、金銭管理など、活動的な日常生活を送るための動作の能力をいいます。

下記の5項目について、1項目以上「できない」と回答した場合、「低下者」として判定しました。

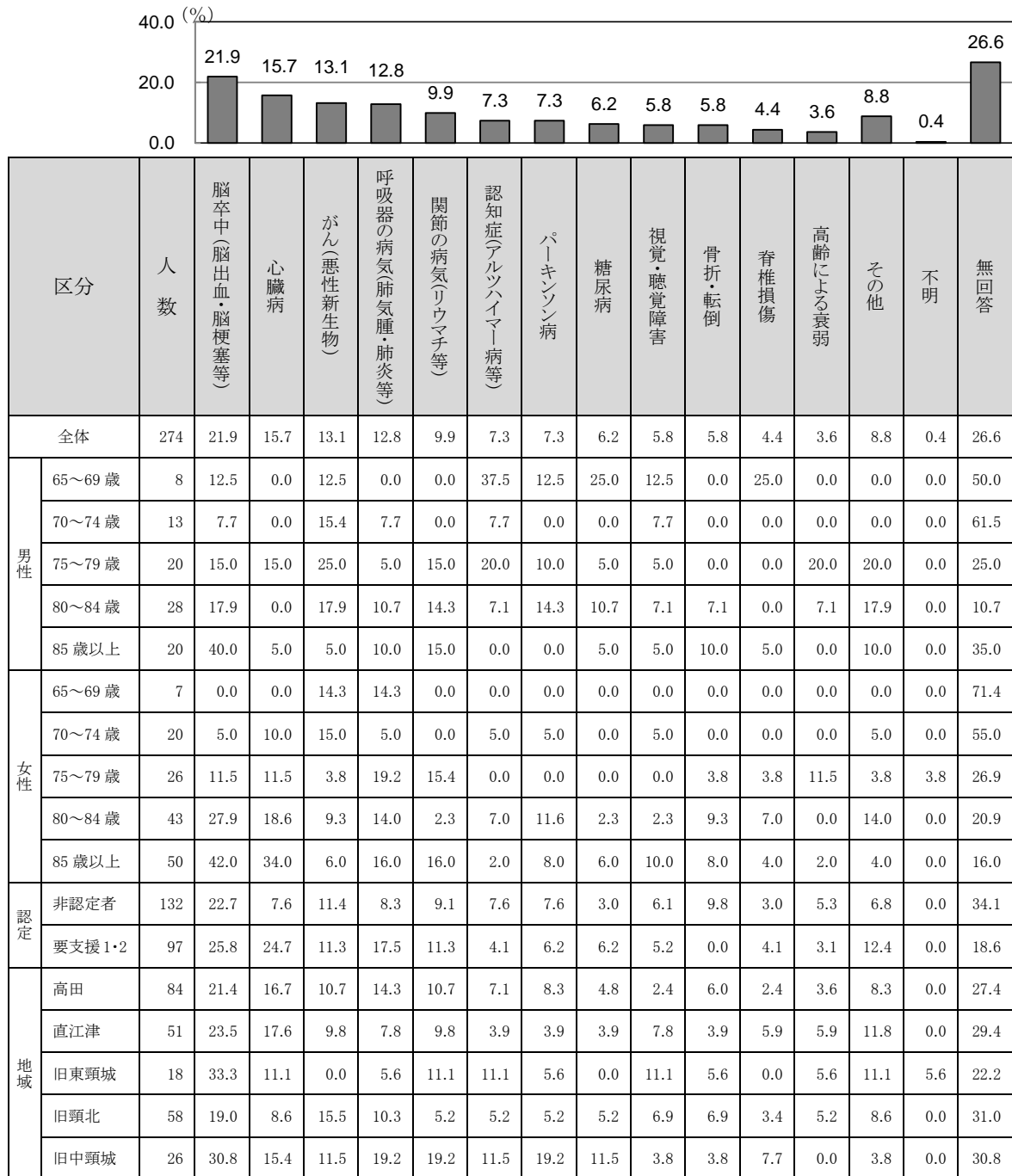
設問		できない
問6-1	バスや電車で一人で外出していますか	178人
問6-2	日用品の買い物をしていますか	115人
問6-3	自分で食事の用意をしていますか	175人
問6-4	請求書の支払いをしていますか	84人
問6-5	預貯金の出し入れをしていますか	100人

図表3-1：IADL低下者該当者の割合



(2) 介護が必要となった主な原因 [問 1-2-①]

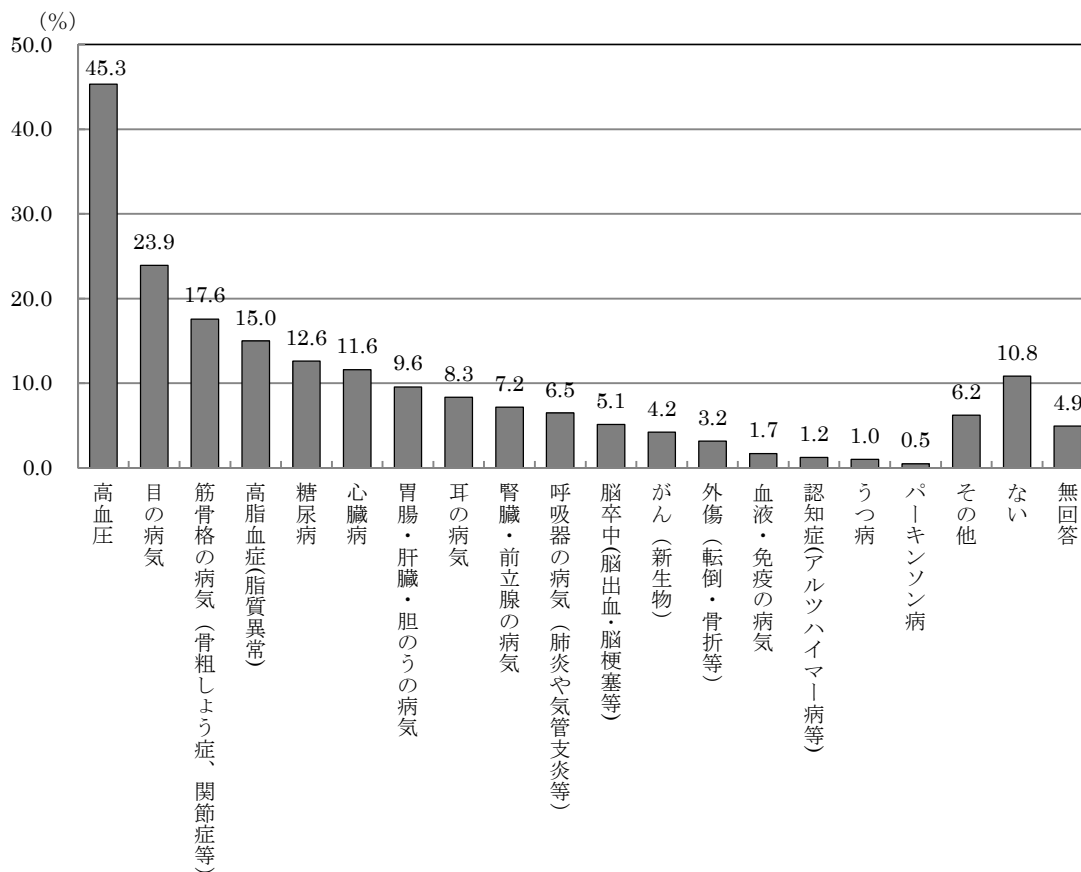
図表 3-2 : 介護が必要となった主な原因疾患の割合



(3) 治療中の病気（複数回答有り）[問 8-2]

- ・ 現在、治療中又は後遺症のある病気は、「高血圧」が45.3%と最も多く、次いで「目の病気」23.9%、「筋骨格系の病気（骨粗しょう症、関節症等）」17.6%、「高脂血症」15%、「糖尿病」12.6%、「心臓病」11.6%、「ない」10.8%の順となっています。

図表 3-3：治療中の病気



# 介護保険制度の認定状況

平成26年4月30日現在

## ○人口、高齢化率等

人口	高齢者人口			高齢化率
	65～74歳	75歳以上	合計	
200,768人	26,375人	30,571人	56,946人	28.36%

## ○第1号被保険者数

65～74歳	75歳以上	合計
26,288人	30,540人	56,828人

## ○認定状況

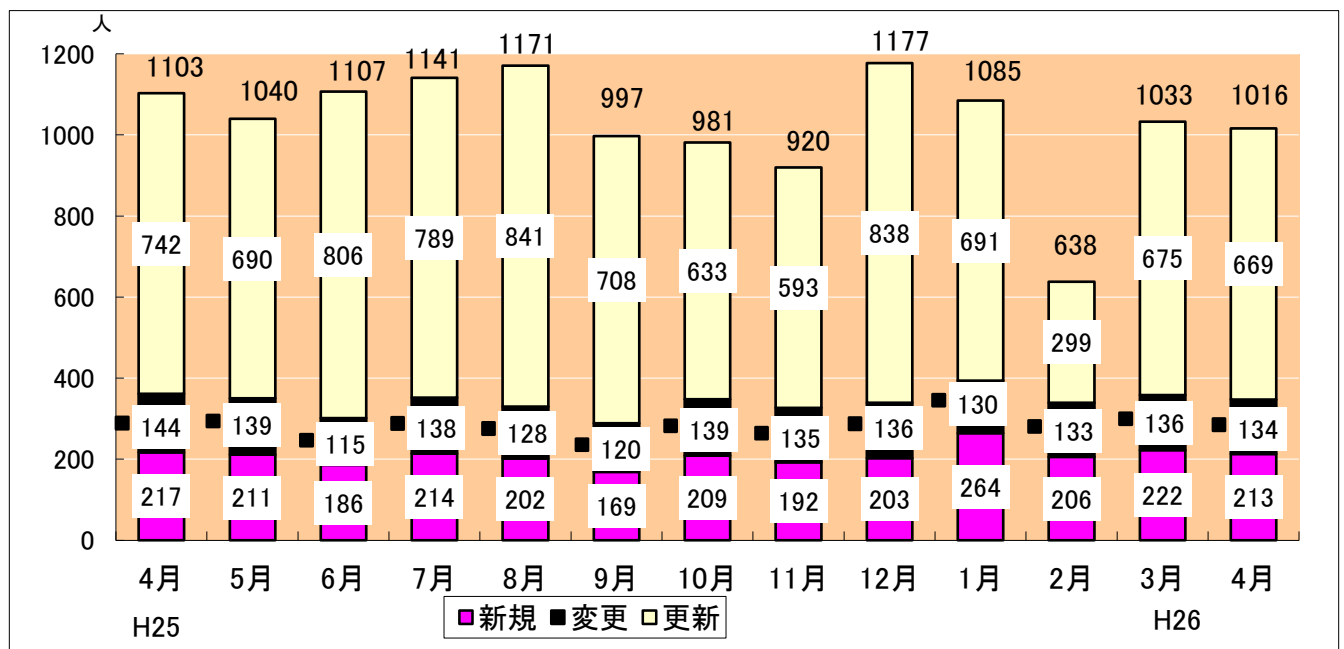
	1号被保険者				2号被保険者		合計	
	65～74歳		75歳以上		40～64歳		人数	比率
	人数	比率	人数	比率	人数	比率		
要支援1	165人	12.9%	1,259人	11.0%	31人	10.1%	1,455人	11.2%
要支援2	191人	15.0%	1,651人	14.5%	54人	17.6%	1,896人	14.6%
要介護1	183人	14.3%	2,014人	17.7%	35人	11.4%	2,232人	17.2%
要介護2	276人	21.6%	2,094人	18.4%	67人	21.8%	2,437人	18.8%
要介護3	165人	12.9%	1,761人	15.5%	47人	15.3%	1,973人	15.2%
要介護4	143人	11.2%	1,416人	12.4%	34人	11.2%	1,593人	12.3%
要介護5	153人	12.1%	1,203人	10.6%	39人	12.7%	1,395人	10.7%
合計	1,276人	9.8%	11,398人	87.8%	307人	2.4%	12,981人	100.0%

※要介護認定者のうち、75歳以上の後期高齢者が87.8%を占めている。

75歳以上の後期高齢者は、要支援・要介護者が11,398人で、同人口の37.3%である。

65～74歳の前期高齢者は、要支援・要介護者が1,276人で、同人口の4.8%である。

## ○申請状況



# 「新地域支援事業の取組・地域支え合いを考えるフォーラム」

～新地域支援事業を受けて～

開催日時：平成26年6月7日(土)  
13:00～16:15

受付 12:40～

開催場所：ユートピアくびき「希望館」  
2階多目的ホール  
上越市頸城区百間町716番地  
TEL 025-530-2360



参加無料 定員：400名

## < プ ロ グ ラ ム >

- 13:00 開会・挨拶
- 13:05 基調講演 「介護保険制度の改正について」  
厚生労働省 地域包括ケア推進官 高橋 都子 氏
- 13:45 「地域は新地域支援事業をどう受けるか」  
公益財団法人さわやか福祉財団 理事長 堀田 力
- 14:30 ～ 休 憩 ～
- 14:40 パネルディスカッション「地域で支え合う活動の実践と展望」  
パネリスト●上越市長 村山 秀幸 氏  
●安塚地域包括支援センター管理者 竹田 善人 氏  
●上越市東城町「うちの実家北出丸」 長嶺 正隆 氏  
●上越市名立区新井町町内会長 松本 新一 氏  
●JAえちご上越助けあい組織事務局 丸山 由貴子 氏  
アドバイザー 厚生労働省 地域包括ケア推進官 高橋 都子 氏  
コーディネーター 公益財団法人さわやか福祉財団 理事長 堀田 力
- 16:15 閉会挨拶

主催：公益財団法人さわやか福祉財団・NPO法人地域ケア政策ネットワーク

共催：さわやか北陸ブロック・フォーラム実行委員会

後援：厚生労働省・全国社会福祉協議会・日本生活協同組合連合会・新潟県・新潟県社会福祉協議会・上越市・上越市社会福祉協議会・えちご上越農業協同組合・新潟日報上越支社・上越タイムス社・NPO法人くびき野NPOサポートセンター

協賛：住友生命保険相互会社

介護保険制度の改正により、要支援者の訪問・通所介護が自治体の総合事業へ移管されることとなりました。この事業における生活支援には高齢者自身はもとより、地縁団体・ボランティア団体・NPOなどの地域住民とともに、民間企業・協同組合などの多様な主体の参加が必要となります。

市町村は、どのようにこの移管に対応していくのか、各地域の実情に応じて、共に学習し、考え協議する機会となることを願い、フォーラムを開催いたします。

## 「新地域支援事業の取組・地域支え合いを考えるフォーラム」 申込書

### 【申込書】

所属団体 (いづれか○) 所在地 連絡先	行政関係・社協関係・自治会・民生委員・NPO・ボランティア・その他	
	新潟県：	市 区
	県外：	県 市 区
	団体名：	
	電話：	FAX：
Eメール：		
フリガナ名  *4名までご記入できます	1	
	2	
	3	
	4	

フォーラム参加者受付・社会福祉法人上越市社会福祉協議会  
(上越総合福祉センター内)

FAX：025-526-1625へ 申込締切日：6月5日(木)

※ 事前参加申込みは、必要事項を記入しFAXでお願いします。

※ 受付票は送付しませんので、ご了承ください。